

アスパラギン酸トランスアミナーゼ (粗酵素)

Cat. No. NATE-1816

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 (AST) またはアスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ、AspAT/ASAT/AAT または 血清グルタミン酸オキサロ酢酸トランスアミナーゼ (SGOT) としても知られ、ピリドキサルリン酸 (PLP) 依存性のトランスアミナーゼ酵素 (EC 2. 6. 1. 1) であり、1954年にアーサー・カーメンとその同僚によって最初に記述されました。ASTは、アスパラギン酸とグルタミン酸の間でα-アミノ基の可逆的な移動を触媒し、そのためアミノ酸代謝において重要な酵素です。ASTは肝臓、心臓、骨格筋、腎臓、脳、赤血球に存在します。血清ASTレベル、血清ALT (アラニンアミノトランスフェラーゼ) レベル、およびその比率 (AST/ALT比) は、肝臓の健康のバイオマーカーとして臨床的に一般的に測定されます。これらの項目は血液パネルの一部です。この酵素活性を示す製品は、改変されたE. coliから簡単に精製されました。

用途 合成; 医学; バイオテクノロジー

別名 グルタミン酸-オキサロ酢酸トランスアミナーゼ; グルタミン酸-アスパラギン酸トランスアミナーゼ; トランスアミナーゼ A; AAT; AspT; 2-オキソグルタル酸-グルタミン酸アミノトランスフェラーゼ; アスパラギン酸α-ケトグルタル酸トランスアミナーゼ; アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ; アスパラギン酸-2-オキソグルタル酸トランスアミナーゼ; アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ; アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ; アスパラギルアミノトランスフェラーゼ; AST; グルタミン酸-オキサロ酢酸アミノトランスフェラーゼ; グルタミン酸-オキサレートトランスアミナーゼ; グルタミン酸-アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ; グルタミン酸-オキサロ酢酸トランスアミナーゼ; グルタミン酸オキサリクトランスアミナーゼ; GOT (酵素) [あいまい]; L-; L-アスパラギン酸α-ケトグルタル酸トランスアミナーゼ; L-アスパラギン酸-2-ケトグルタル酸アミノトランスフェラーゼ; L-アスパラギン酸-2-オキソグルタル酸アミノトランスフェラーゼ; L-アスパラギン酸-2-オキソグルタル酸-トランスアミナーゼ; L-アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ; オキサロ酢酸-アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ; オキサロ酢酸トランスフェラーゼ; アスパラギン酸:2-オキソグルタル酸アミノトランスフェラーゼ; グルタミン酸オキサロ酢酸トランスアミナーゼ

製品情報

由来 E. coli

外形 透明から半透明の黄色の溶液

EC番号 EC 2.6.1.1

CAS登録番号 9000-97-9

活性 未定

反応 L-アスパラギン酸 + 2-オキソグルタル酸 = オキサロ酢酸 + L-グルタミン酸

備考 この製品は新鮮に調製する必要があるため、注文を確認してから約2週間かかります。凍結と解凍のたびに部分的な不活性化が起こる可能性があります。したがって、必要に応じて分配し、-20 °C以下で保存する必要があります。保存期間の延長に伴い、酵素活性はある程度低下するため、製品はできるだけ早く使用するべきです。この製品は製造および保存プロセスで濁りや沈殿物が生じる可能性があります。溶解後に混合すれば通常の使用に影響はありません。この製品は科学研究用に限られ、臨床診断や治療には使用できず、食品や医薬品として使用することもできず、一般住宅に保管することはできません。あなたの安全と健康のために、実験用スーツを着用し、使い捨て手袋を着用してください。

使用法とパッケージング

包装 100ml

保管・発送情報

保存方法 -20 °C以下で、少なくとも1ヶ月間。